



国有林へようこそ



愛別森林事務所の
ご案内



「きのこの里」愛別



林野庁 北海道森林管理局
上川中部森林管理署
愛別森林事務所

愛別森林事務所のご紹介

愛別森林事務所は、北海道のほぼ中央に位置する上川盆地の最北端、北海道の屋根と呼ばれる雄大な大雪山連峰の麓のまち「愛別町」に所在しています。

管轄区域は愛別町全域と比布町蘭留地区を担当し、管理面積は15,700ha(なんと東京ドーム3,358個分!!)

国有林と民有地との境目である境界延長は約200kmに及びます。

組織統合以前は比布・愛別・協和・旭山・徳星の5担当区に別れていたのですが、現在は全てひっくるめて愛別担当区として2名態勢にて山々を駆けまわっています。



森林はだれのもの？

◇森林管理署って何をしているの？

森林は大きく分けて、市町村や個人が所有し管理している民有林と、国民の共有の財産として林野庁が管理する国有林とに分かれています。私たち森林管理署はもちろん林野庁として国有林を担当しています。名前が似ているせいか、森林組合さんとよく間違えられることがありますが、お間違えの無いようお願いいたします。



↑私たち「森林警備隊」としての大切なパトロールカー達です。

愛別地区の野山を駆けずり回っていますので木の枝が引っ掛かっていたり、泥だらけだったりしますが、もしお見かけの際は温かい目で見守って下さるとありがたいです。

森林事務所の仕事は？



当森林事務所は国有林の管理・経営を行っています。
具体的には、台風などにより、山の木がなくなったところなどに植林(造林)をしたり、植林をしたところの下草刈りや、成長して混んできた植林地を間引きし、日の光が当たるようにする間伐などを実施し、また、そうしたところまでに行くために必要な林道や作業道をつくったり、修理したりしています。
さらには、大雨などで土砂崩れなどが起きた場合は、土砂をせき止める堰堤(えんてい)や崩れたところの土留めの工事などを実施しています。



間伐をした植林地



土砂をせき止める堰堤

森林の床屋さんとしての間伐事業も新たな試みとして愛別町旭山地区にて、北海道内において2箇所だけで実行中の市場化テスト(民間競争入札方式)を実施し、適切な伐採と間伐材の適正販売に努めています。

この事業のメリットは従来の単年度・短期間の事業に比べ、複数年・長期間のスパンの中で、木材の搬出路を計画的に利用することによってより効率かつ効果的な森林整備が可能となります。



間伐材の適正利用



高性能林業機械

森林のはたらき



森林は、土砂崩れや水の供給、更には二酸化炭素を吸収・固定して酸素をはき出し地球温暖化防止に貢献するなど多くの働きを持っています。

また、植林や間伐などによる整備を行い、間伐した木材は加工され、家具や建築材、パルプとして紙の原料となったり、最近では木質バイオマスという次世代エネルギーなど様々な形で私たちの生活に欠かせないものとなっています。

私たちが生きていくのに必要な水についても、実は森林が天然のダム役割を担っており皆さんが家庭で飲んでいる水道水も元は森林から供給されています。

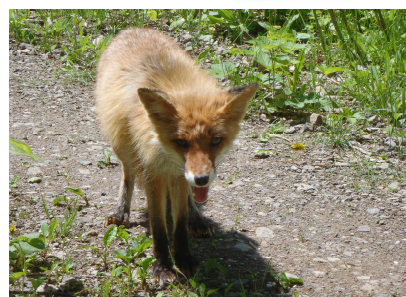
管内のみどころ



ささの平



ヤマアジサイ



キタキツネ

おねがい



山菜採りやハイキングで国有林に入林の際は、火の取扱いに十分注意して下さい。また、ゴミのポイ捨て等もしないようマナーを守りましょう。

林道等には他の入林者やキツネ、シカなど野生の動物達がいることがありますので、車両で通行の際はスピードを落とし走行しましょう。

熊が出没する可能性がありますので、鈴やラジオ等を持って入林して下さい。もし熊の糞や足跡等の痕跡や、姿を見た場合は速やかに下山して下さい。

お問い合わせ



上川中部森林管理署 愛別森林事務所
郵便番号:078-1403
住所:上川郡愛別町南町498-9
電話:(01658)6-5570
F A X:(01658)6-5880